

2016年9月20日

業界初¹！「健康年齢[®]」²による全く新しい価値観の 生活習慣病に備える保険を開発

第一生命グループの一員であるネオファースト生命保険株式会社（代表取締役社長：徳岡 裕士）は、2016年12月1日より、生命保険業界で初めて¹、実年齢に代えて健康年齢を使用した「カラダ革命」（正式名称：無解約返戻金型7大生活習慣病入院一時給付保険）を発売します。

従来、生命保険料は、満年齢または保険年齢³を用いて算出しています。しかし、同じ年齢であっても、生活習慣等により、健康状態は人それぞれ異なっています。「カラダ革命」は、契約時には実年齢を用いて保険料を算出しますが、3年ごとの更新時には、健康診断等の検査項目結果等に基づいて算出した健康年齢を用いて、今後の保険料を決定する仕組みとなっており、健康年齢が若いほど⁴保険料が安くなるという、新しい価値観を導入した保険商品となっています。

当社では、以下のような観点から、本商品を多くのお客さまにお役立ていただき、健康寿命の延伸に貢献していければと考えています。

「健康年齢[®]」という新たな概念や本商品へ込めた想い

1. 『受けよう、健康診断！』 ～健康診断等の受診率向上～

厚生労働省の調査⁵では、過去1年間の健診（健康診断や健康診査）や人間ドックを受診した割合は、20歳以上で男性67.2%、女性57.9%にとどまっています。

健康年齢の算出のためには、健康診断等の検査項目結果が必要となります。本商品によって、健康診断等を受診いただく機会が高まっていくことを願います。

2. 『続けよう、健康習慣！』 ～継続的な健康診断受診と生活習慣の改善～

健康年齢による保険料は3年ごとの更新の際に見直します。定期的な健康診断等の受診により、お客さまがご自身の健康状態を継続的に知っていただくことに加え、健康年齢を少しでも若く保っていただくために、継続的に生活習慣の改善に取り組んでいただけることを願います。

3. 『努めよう、早期治療！』 ～症状悪化の防止～

7大生活習慣病の治療のために、1日以上入院した場合（日帰り入院を含む）に、まとまった給付金をお支払いします。比較的軽度の段階から安心して治療を受けていただく（早期発見・早期治療）ことで、医師と相談の上、症状悪化の防止に努めていただけることを願います。

なお、具体的な商品コンセプトやマーケティングプラン等については、りそなグループ（りそな銀行社長：東和浩、埼玉りそな銀行社長：池田 一義、近畿大阪銀行社長：中前 公志）と共同で女性プロジェクトを立ち上げ検討しました。「カラダ革命」は、りそなグループにおいて販売を開始します。

¹ 生命保険協会加盟の生命保険会社が取扱う保険商品の中での当社調べによる。（2016年9月20日現在）

² 健康年齢は、株式会社日本医療データセンターの登録商標です。当社で使用する健康年齢は、7大生活習慣病に関するリスクを評価したもので、当社独自の方法により算出しているため、株式会社日本医療データセンターの健康年齢と算出基準が異なります。

³ 契約日時点で満年齢の端数が6ヵ月以下の場合は切り捨て、6ヵ月を超える場合は切り上げた年齢のこと。

⁴ 健康年齢が実年齢を上回る場合でも、健康ではないということではありません。また、健康年齢が若いからといって、必ずしも7大生活習慣病に罹患しないというものではありません。

⁵ 平成25年 国民生活基礎調査の概況

1. 健康年齢について

本商品における健康年齢は、株式会社日本医療データセンター（代表取締役社長：上沢 仁）が保有する約160万人の健診データや診療報酬明細書（レセプト）等のビッグデータを活用し、みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社（代表取締役社長：武藤 雅俊）の分析技術⁶を用いることにより、当社独自の健康年齢として算出したものです。

個々人の健康年齢の算出には、下表の健康診断結果等の検査項目を使用します。

【健康年齢判定に必要な検査項目】

検査項目		
体格（BMI）		
血圧	収縮期（最高）血圧	
	拡張期（最低）血圧	
尿検査	尿蛋白	
血液検査	血中脂質	HDLコレステロール
		中性脂肪
	肝機能	GOT
		γ-GTP
血糖値	HbA1c	

また、2016年10月3日より、当社ウェブサイト上に健康年齢算出ページを開設します。健康年齢算出ページは、お客さまがご自身の健康診断結果等の検査項目結果を入力すると、即時に健康年齢の算出が可能です。

なお、保険料は以下の通り決定します。

- (1) 契約時は被保険者の実年齢に基づき保険料を設定します。
- (2) 3年ごとの更新後の保険料は、被保険者の更新時（健康年齢判定日）の実年齢と健康診断結果等をもとに健康年齢を判定し、更新後の保険料を算出します⁷。健康年齢には上限を設けており、健康年齢判定日の実年齢+5歳が上限となります。更新時に健康診断結果等のご提出がない場合は、健康年齢の上限である更新時の実年齢+5歳が適用となります。
- (3) 3年ごとに自動更新し、更新時の実年齢が70歳の場合は「終身」に移行し、保障が一生続きます。

⁶ みずほ第一フィナンシャルテクノロジー株式会社が開発したスコアリングモデルの構築技術「説明変数の加工方法」と「説明変数の選択方法」（いずれも特許出願中）。

⁷ 健康診断結果が良い場合でも、実年齢の上昇により更新後の保険料は高くなる場合があります。

2. 商品特長

「カラダ革命」3つのポイント

1. 業界初¹！3年ごとに健康年齢を判定し、更新後の保険料を決定！

契約時は被保険者の実年齢に基づき保険料を設定しますが、3年ごとの更新時には、被保険者の健康診断結果等をもとに健康年齢を判定し、更新後の保険料を決定します。

2. がんなどの7大生活習慣病で入院したら100万円を、最大10回までお支払い！

7大生活習慣病（がん（上皮内がんを含む）、心・血管疾患、脳血管疾患、腎疾患、肝疾患、糖尿病、高血圧性疾患）で治療のために1日以上入院（日帰り入院を含む）した場合、入院一時給付金100万円をお支払いします。入院一時給付金は、1年に1回のお受け取りを限度として、通算10回までお受け取りいただけます。

3. 7大生活習慣病を一生保障！

3年ごとに自動更新し、更新時の実年齢が70歳の場合は「終身」に移行しますので、7大生活習慣病に対する保障が一生続きます。

3. リそなグループと共同での女性プロジェクト

第一生命グループは、保険分野における協調を主な目的として、リそなグループと業務提携をしています。2015年12月より、リそなグループと共同で女性プロジェクトを結成し、新商品コンセプトやマーケティングプラン等について検討を開始しました。

女性プロジェクトには、お客さまの声に接する機会が多い営業部門やコールセンターのほか、事務部門や商品開発部門等、両社の様々な部門から女性メンバーが参加し議論を重ねました。その中で、「保険をきっかけにして、自分の健康状態をきちんと知りたくなるような商品がいいな」、「健康に気をつけている人ほどご褒美がもらえるように保険料が安くなるのがいいな」、「健康に気をつけていても加齢と共にリスクが増える重大な生活習慣病にはやっぱりしっかりした保障が必要だよな」というような意見に集約され、「健康年齢を使った7大生活習慣病を保障する保険にしよう」という商品の方向性を導き出しました。

また、女性プロジェクトでは、販売名称である「カラダ革命」というネーミングや、わかりやすいキャッチコピーの作成のほか、女性ならではの感覚を活かした、従来の保険商品にはなかったようなデザインのパンフレットの作成、ウェブサイトを使用したコミュニケーション方法ならびに販売プロモーションについても検討を重ねました。

4. ご契約後のサービス

お客さまが健康に関してお困りのときに“ほっと”できるような生活を応援するサービスとして、ご契約者さま、被保険者さま、およびそのご家族がご利用いただける「健康ほっとダイヤル」のサービスを提供しています。

「健康ほっとダイヤル」では、健康・医療相談等のお電話によるご相談を承るほか、インターネットでのサービスも提供しています。例えば、「なりたい自分Web」は、最近の健康診断の結果や、ご自身のライフスタイルを入力するだけで、生活習慣改善のアドバイスが受けられる等、なりたい自分を目指す健康管理コンテンツとしてご活用いただけます。

なお、「カラダ革命」のご契約者さまを対象とした、健康増進に活用いただける新たなサービスメニューを、順次開始する予定です。

ネオファースト生命では、これからも他業種との連携も視野に入れながら、健康年齢を活用した商品・サービスの開発を進めていきます。

以 上

InsTech(インステック) について



第一生命グループでは保険ビジネス（Insurance）とテクノロジー（Technology）の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する取組みを”InsTech”（インステック）と銘打ち、最優先の戦略課題としてグループ全体で推進しています。その一環として、グループ会社の当社では、第一生命が持つ約1,000万人のお客さま情報を含む医療ビッグデータ等の解析を行い、リスク細分型の商品や、ご契約者の健康増進の取組みの促進・支援につながり、健康寿命の延伸に貢献できるような新しい商品の開発を進めています。

【商品概要】

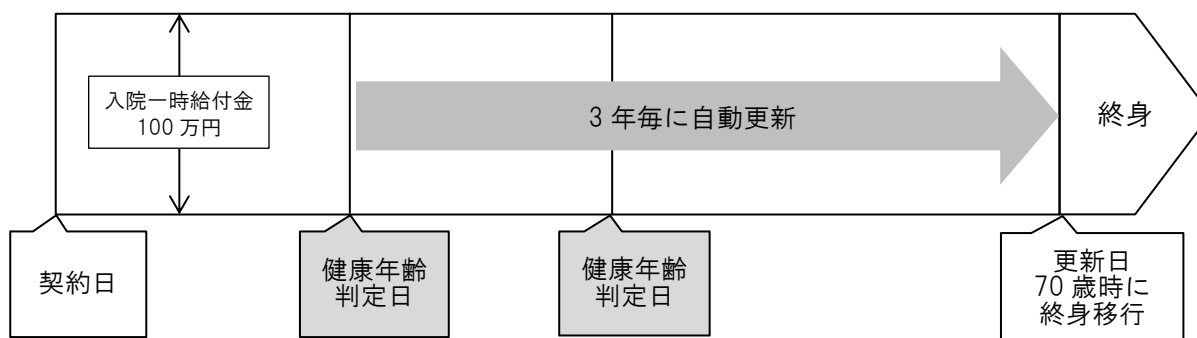
(1) 「カラダ革命」の特長としくみ



無解約返戻金型 7大生活習慣病入院一時給付保険

- ①契約時は被保険者の実年齢に基づき保険料を設定しますが、更新時には、被保険者の更新時（健康年齢判定日）の実年齢と健康診断結果等をもとに健康年齢を判定し、更新後の保険料を決定します。
健康年齢には上限を設けており、健康年齢判定日の実年齢+5歳が上限となります。更新時に健康診断結果等のご提出がない場合は、健康年齢の上限である更新時の実年齢+5歳が適用となります。
- ②7大生活習慣病（がん（上皮内がんを含む）、心・血管疾患、脳血管疾患、腎疾患、肝疾患、糖尿病、高血圧性疾患）の治療を目的として1日以上入院（日帰り入院を含む）した場合、入院一時給付金として100万円をお支払いします。入院一時給付金は、1年に1回のお受け取りを限度として、通算10回までお受け取りいただけます。
- ③3年ごとに自動更新し、更新時の実年齢が70歳の場合は「終身」に移行し、保障が一生続きます。

(2) 「カラダ革命」のしくみ図（イメージ）



※契約時の保険料は実年齢にもとづいて計算されます。

※更新後の保険料は、更新時の保険料率によって計算されます。

※健康状態が維持・改善された場合でも実年齢の上昇により更新後の保険料は高くなる場合があります。

※更新後の保険期間は、更新前の保険期間（3年）と同一となります。ただし、更新後の保険期間満了日の翌日の被保険者の実年齢が71歳以上となる場合は、更新後の保険期間満了日の翌日の被保険者の年齢が70歳となる短期の保険期間に変更して更新します。

※更新日における被保険者の実年齢が70歳となる場合は、保険期間および保険料払込期間を終身にして更新します。この場合、更新後の保険料は実年齢である70歳に対応した保険料とします。

※給付金の支払限度等については、更新前と更新後の保険期間は継続されたものとして取り扱います。

(3) 対象となる7大生活習慣病

対象となる7大生活習慣病は、がん（上皮内がんを含む）、心・血管疾患（心筋梗塞、狭心症、心不全など）、脳血管疾患（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血など）、腎疾患（慢性腎不全、尿路結石など）、肝疾患（肝硬変、肝炎など）、糖尿病、高血圧性疾患（高血圧症、高血圧性心不全など）とします。

(4) 保険料例

●入院一時給付金：100万円 ●保険期間・保険料払込期間：3年

男性			
加入時		更新時	
実年齢	月払保険料	健康年齢	月払保険料
20歳	1,296円	20歳	1,026円
30歳	1,532円	30歳	1,212円
40歳	2,053円	40歳	1,625円
50歳	3,161円	50歳	2,502円
60歳	5,169円	60歳	4,092円

女性			
加入時		更新時	
実年齢	月払保険料	健康年齢	月払保険料
20歳	1,746円	20歳	1,382円
30歳	1,942円	30歳	1,537円
40歳	2,113円	40歳	1,672円
50歳	2,687円	50歳	2,127円
60歳	3,378円	60歳	2,674円

男性	
更新時(※)	
実年齢	月払保険料
70歳	7,994円

女性	
更新時(※)	
実年齢	月払保険料
70歳	5,609円

(※) 更新日における被保険者の実年齢が70歳となる場合は、保険期間および保険料払込期間を終身にして更新します。この場合、更新後の保険料は実年齢である70歳に対応した保険料とします。

(5) その他

- ① 契約年齢：20～65歳（満年齢）
- ② 保険期間・保険料払込期間：3年(※)、更新日における被保険者の実年齢が70歳となる場合は終身に移行。

(※) 更新後の保険期間満了日の翌日の被保険者の実年齢が71歳以上となる場合は、更新後の保険期間満了日の翌日の被保険者の年齢が70歳となる短期の保険期間に変更して更新します。